



# 地域包括支援センターです

■ 問合せ 地域包括支援センター ☎ 47-8009  
 地域包括サブセンター(今庄) ☎ 45-1170  
 地域包括サブセンター(河野) ☎ 48-2260



## 防ごう！「高齢者虐待」～虐待の背景を知ろう①～

厚労省が行った調査では、虐待を受けた高齢者の割合は、女性が約77%、要介護状態の方が67.1%、認知症の方が69.9%という結果になっています。また、虐待の発生要因として第1位が「虐待者(家族等)の介護疲れや介護ストレス」という結果になっています。このことから、認知症高齢者への介護ストレスや介護疲れが高齢者虐待の発生と関係が深いことが分ります。

認知症介護は精神的なストレスが溜まりやすく、また認知症があっても身体は元気なため、周囲に介護負担が伝わりにくいという特徴があります。認知症の方を介護されている方は、上手に介護サービスを利用したり、電話相談や「介護者のつどい」で介護の苦勞を話し合うなど、ストレスを溜めすぎないようにしましょう。地域包括支援センターでも「介護者のつどい」を開催していますので、是非ご参加ください。

## 第2回「認知症介護者のつどい」

日時 10月1日(土) 午後2時～午後4時頃まで  
 場所 デイサービス神久ファミリー  
 定員 20名  
 内容 ①薬剤師からのお話「認知症とお薬について」  
 ②座談会



参加費 500円  
 申込先 地域包括支援センター  
 締切 9月28日(水)

# 流動創生

先月号では7月23日(土)～8月19日(金)で開催した町内滞在企画「ストップオーバー 流動創生夏合宿」にて、滞在者の方々が農作業やハス収穫作業など人手が必要な地域の仕事をお手伝いされた模様をお伝えしましたが、滞在者の方々は地域仕事のお手伝いのほか、盆踊りなど地域行事にも積極的に参加し、地域の皆さんと交流されました。

「上野の盆踊り」に参加した滞在者の小野和哉さんは「全国各地の盆踊りに参加しているが、唄だけの進行や会場の熱気など、最高すぎる盆踊りでした。」などと絶賛し、その感想をインターネットで情報発信されていました。

上野盆踊り保存会の山崎会長も「上野の盆踊りを町外へも広く伝えていきたいと思っていた。町外から足を運ばれた方々に参加してくれてありがとうございますと伝えたい。」と話されました。

その他の滞在者の方々も町内滞在中に撮影した写真や感想をインターネットなどで情報発信され、その写真や感想をインターネットで見た方の「楽しそう！」「行きたくなりました！」などのコメントも多く見られたほか、その感想を見て実際に来町される方もいらっしゃいました。

滞在された方が町民と交流したり地域の仕事を行う機会としてだけでなく、滞在された方が町外の方へ南越前町の魅力を広く伝える機会にもなりました。



■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013 流動創生 検索